



氏名	HM
所属 学部 学科	現代システム学部 マネジメ ント学科
学年	4年
留学先	語学研修（華東師範大学）
留学期間	2023/9/1～2024/7/1

留学レポート Study Abroad Report

私は中国上海にある華東師範大学で、1年間の語学留学を経験しました。この留学をすることになった理由は、海外で生活してみたいという強い思いからでした。国は正直どこでもよかったのですが、なかなか日本人がいかない国に行きたいという国に行きたいという思いもあり、隣国でありながら様々な印象もある中国に決めました。しかし、出発時点では中国語の学習期間が1年未満であったため、言語能力はまだ十分ではありませんでした。しかし1年間の留学を通じて、日常会話だけでなく、ビジネスシーンでも通用するレベルまで中国語を習得することができました。また、日本とは異なる環境で、自分の思い通りにいかない状況に直面することも多くありましたが、それらを乗り越える力を身につけることができました。この経験を通じて、私は語学力だけでなく、異文化での適応力や忍耐力も養うことができたと感じています。

華東師範大学（East China Normal University）について

華東師範大学は、中国上海の普陀区に位置する師範大学です。中国には「師範大学」と名のつく大学が多数存在しており、その名の通り、教育学を中心に教師を育成することを目的とした大学です。華東師範大学はその中でも特に評価が高く、日本という MARCH レベルの大学に相当するとされていますが、正確なところは不明です。それでも、中国国内のトップ 100 に入っている大学であり、教育の質も非常に高いと思います。また、この大学は上海の都会に位置しているため、生活面で不自由することはありませんでした。私が滞在していた寮は二人部屋で、半年間は韓国人と、後の半年間はイタリア人と共に過ごしました。キャンパス内には外国人留学生が多く在籍しており、日本人や韓国人が特に多いですが、ロシア人、アメリカ人、アフリカからの留学生も多数見られます。大学の前には上海で一番大きいとされるショッピングモールがあるので、服から日用品まで揃わないものはないと思います。

授業について

授業は基本的に 15 人以内の少人数クラスで行われ、スピーキング、リスニング、総合など、教科ごとに専任の先生が指導にあたります。学生一人ひとりに対して非常に手厚い指導が行われ、先生と学生は WeChat（中国版 LINE）で繋がっているため、個人的に質問したり、課題の提出や資格試験前の添削をお願いすることも可能です。

授業の出欠は毎日取られており、体調が悪い日や一時帰国する場合なども携帯で連絡することができました。また、1 学期内にパワーポイントを使った発表もあり、これがクラスの重要な評価基準となっています。期末テストではスピーキングの先生が特に厳しく、先生と 1 対 1 で行うスピーキングテストがありました。私の場合、本番でうまくいかなかったため、再テストを受ける

ことになりました。その時は少し辛い経験でしたが、振り返ってみると、先生が手厚く指導してくださったおかげで、自分の中国語力をより高めることができましたと感じています。

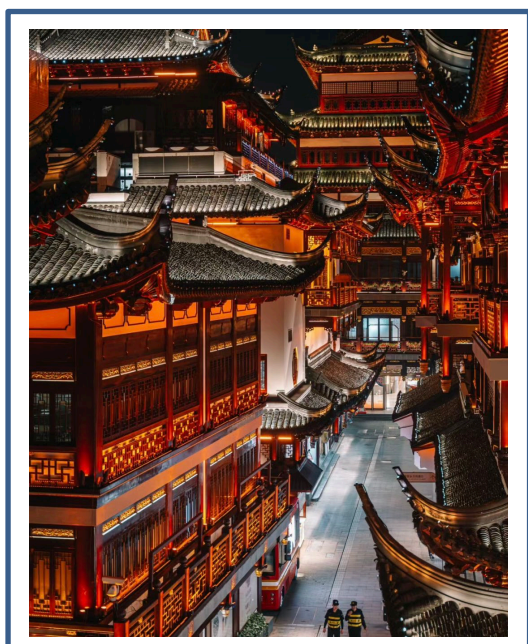
私生活について

上海では地下鉄が非常に便利で、網の目のように広がっており、どこに行くにも地下鉄を利用すれば簡単にアクセスできます。地下鉄の初乗りは約 40 円で、最も高くても 140 円程度ととても安価です。このため、地下鉄をうまく活用することで交通費を抑えることができます。また、タクシーも非常に安いので、帰国時などに荷物が多い場合はタクシーを利用して空港まで行くのも良い選択です。

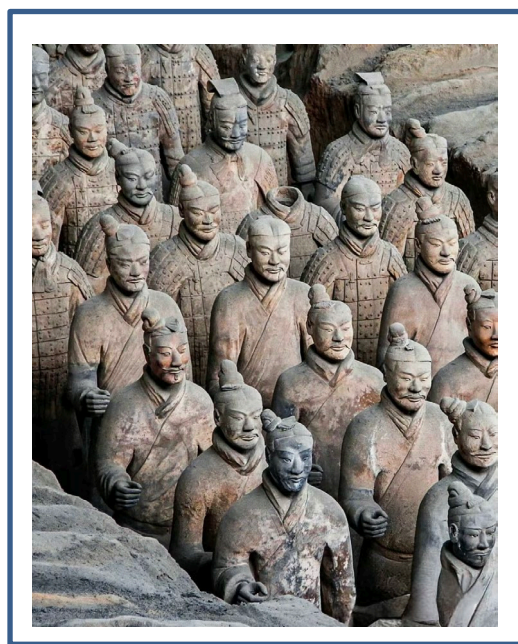
上海の治安は非常に安全で、街中には監視カメラが多く設置されており、安心して過ごすことができます。私の友人たちは、私が韓国語を少し話せたこともあり、韓国人と一緒に過ごす機会が多くありました。その結果、韓国語のスキルが意外にも向上し、これは予想外のプラスになりました。また、学校外では社会人と一緒にソフトボールチームに参加し、日系企業の駐在員や上海で商売をしている日本人と交流しました。たくさんの食事に招かれ、貴重な経験を得ることができました。留学中によく言われる「日本人と一緒にいることは避けるべきだ」というアドバイスについては、確かに現地の人と多く交流することは重要ですが、自分よりも現地に詳しい日本人と出会うことで、社会人としての知見や経験を得る良い機会にもなることが分かりました。無理に日本人との接触を避けることは、むしろマイナスになることもあると感じました。

中国では、留学生に対してアルバイトが禁止されています。しかし、大学近くには日本人街があり、日本人向けのお店などでのアルバイトの需要が高いです。そのため、アルバイトの募集は多く存在します。しかし中国で法律や規則に違反すると、日本人だからという理由で複雑な問題が発生する可能性があるため、アルバイトをすることは避けた方が安全です。実際には、多くの留学生がアルバイトをしているものの、リスクを考えるとアルバイトをしない方が安心です。

また中国はかなり広いので、国内旅行であれば生き尽くすことはありません。自分自身も滞在中に幾つかの都市に行きましたが、どの都市も圧倒される建造物で、西安にある兵馬俑は言うて損はしないと思います。



豫園（上海）



兵馬俑（西安）